

第28回 全日本ベンチプレス選手権大会開催要項

(世界サブジュニア・ジュニア・一般・マスターズベンチプレス選手権大会、
アジアベンチプレス選手権大会選考競技会)

日時 平成29年3月11日(土)～12日(日)、開会式3月11日9:30の予定
会場 浜松市新橋体育センター (駐車場140台)
〒432-8058 浜松市南区新橋町1-2、TEL053-442-2461

主催 公益社団法人 日本パワールフティング協会
主管 静岡県パワールフティング協会
協力 愛知県・岐阜県・三重県各パワールフティング協会
後援 文部科学省(予定)、静岡県教育委員会、公益財団法人静岡県体育協会、
浜松市、公益財団法人浜松市体育協会

階級 男子9階級 53、59、66、74、83、93、105、120、+120kg級
女子8階級 43、47、52、57、63、72、84、+84kg級
(但し、53、43kg級はジュニア、サブジュニアのみ)
申込階級と当日の検量が相違する場合は失格とする。従来のオープン参加は認めない。

参加区分 1 サブジュニア 大会当日満14歳以上～カレンダーイヤー18歳
2 ジュニア カレンダーイヤー19～23歳
3 一般の部 満14歳以上
4 マスターズⅠ カレンダーイヤー40～49歳
5 マスターズⅡ カレンダーイヤー50～59歳
6 マスターズⅢ カレンダーイヤー60～69歳
7 マスターズⅣ カレンダーイヤー70歳以上
※ カレンダーイヤーとは、開催年の12月31日時点の年齢

競技方法 JPAルールでフルギア競技による。ラウンド制、1面実施(予定)
申込階級と当日の検量が相違する場合は失格とする。

参加資格 1 平成28年度のJPA選手登録済みで、大会当日満14才以上の日本国籍を有する
男女及び過去1年以上適法な在留資格に基づき日本に滞在している満14才以上の
外国籍の男女。
2 主管協会に所属する選手であって、主管協会理事長の推薦に基づき技術委員長
が認めた選手。男女合計3名まで。
3 事前にアンチ・ドーピングに関する講習会を受講した選手、セコンド。
大会に参加する選手は、参加申込時にアンチ・ドーピング講習会の受講証明書の
控え(コピー)を提出すること。セコンドは大会当日に受講証明書の控え(コピー)を
提出すること。

大会に参加する選手は事前にアンチ・ドーピングに関する講習会を受講しなければならない。受講していない選手は、大会に参加することはできない。選手は参加申込書とともに受講証明書の控え(コピー)を送付すること。

従来 Real Winner は既に停止して1年以上になるので、Real Winner を Web より受講修了したことで講習会を受講したものとして扱っていたが、平成 28 年度の大会からは「無効」とする。

代わりに平成 28 年 4 月より開始された日本アンチ・ドーピング機構の新システム「アルファ」を受講し修了証を得た選手は講習会を受講したものと見なす。

又、Web環境の無い人は、アンチ・ドーピング履修レポートをJPA本部への提出により、受講証明書を発行するので、その控え(コピー)を送付すること。

アンチ・ドーピング履修レポート用紙はJPAホームページのダウンロードの「アンチ・ドーピング履修レポート」にあるので、Web環境のある管轄協会の事務局又は役員等から入手のこと。

アンチ・ドーピング履修レポートの提出先

〒150-8050	東京都渋谷区神南1-1-1
	岸記念体育会館4F 公益社団法人日本パワーリフティング協会
TEL: 03-3481-1020	FAX: 03-3481-1021
E-mail :	powerlifting@japan-sports.or.jp

★ 受講証明書及び修了証の有効期限は、受講年度の翌々年度末としていたが、平成 28 年度から有効期限を翌年度末までと変更。又、今年度の全日本大会からは、平成 27 年度、平成 28 年度の受講修了者や履修レポート提出者は有効とするが、平成 26 年度以前の受講修了者と履修レポート提出者は、新たに受講や履修レポートの提出等が必要。

★ アンチ・ドーピング講習会は、本大会の開催時に実施し、この受講者を有効する。本大会参加時にアンチ・ドーピング講習会を未受講であるが、大会期間中に受講した人も有効と認めます。その旨を「アンチ・ドーピング講習会受講申込書」に記入してください。

1 回目講習会 3 月 10 日(金)、19 時より

2 回目講習会 3 月 11 日(土)、17 時より

会場:TKP 浜松アクタワー、25 階 カンファレンスルーム C(別紙案内参照)

平成 29 年度からはアンチ・ドーピング講習会の受講証明書のみ有効と変更します。本大会時にアンチ・ドーピング講習会を受講した人は、平成 29 年度末(H30 年 3 月)まで有効である。従って来年度はアンチ・ドーピング講習会を受講しなくても全日本大会に参加できます。この機会に是非、アンチ・ドーピング講習会への参加を推奨します。本大会時のアンチ・ドーピング講習会への参加希望者は、事前に「アンチ・ドーピング誓約書及び&摂取サプリメント・摂取医薬品申告書」の下段にある「アンチ・ドーピング講習会受講申込書」に記入し、申込を行ってください。

- 4 事前「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書」を提出しなければならない。平成27年度、ドーピング規則違反者を出したことを踏まえアンチ・ドーピング活動を徹底推進することになり、平成28年度より、選手一人一人のアンチ・ドーピングに関する意識付け強化のために、義務付けるもの。
- 5 参加申込書とともに、記名捺印した「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品サプリメント申告書」の同時提出がない場合、本大会への参加は認められな

- い。申込書を不受理とし返却する。
- 6 申込書と同時に提出した「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書」に疑義がないか(又は、付け加えることがないか)、大会当日の受付の際に確認する。
- 7 参加選手は、JPA選手登録手続きに従って、登録を完了しておく事。
JPAホームページ <http://www.jpa-powerlifting.or.jp/> より、「団体・選手・審判・登録」にアクセスして登録して下さい。

アンチ・ドーピング講習会場案内



住所 〒430-7725
 静岡県浜松市中区板屋町111-2 浜松アクトタワー
 25F (事務所: 25F)
 TEL: 053-413-0798 (事務所直通)

電話 052-990-2657

アクセス ●JR東海道本線 浜松駅 北口 徒歩3分

お願い 催事へのご出席者様へ
 催事内容及び催事へのご出欠席に関するお問合せは、主催者様に直接ご連絡くださいますようお願い申し上げます。

- 8 標準記録 公式競技会に於いて参加標準記録以上の成績を収めていること。
 なお、男子マスターズIVと女子マスターズには参加標準記録はありませんが、標準記録の有効期限内に最低1回以上の公式戦参加を必要とする。
 参加が無い場合は、標準記録の有無にかかわらず当該競技会への参加要件を満たさないものとして扱う。
 有効期限は、当該全国大会の前年度開催日の初日から当年度の申込締切日までとする。

(平成 27 年度同大会の成績は有効で、同大会以降開催の他の公認大会の成績も有効)

(平成 27 年 10 月 31 日～平成 29 年 2 月 10 日申込締切日まで有効)

IPF、APF 主催及び傘下協会の各世界選手権大会

原則カテゴリー(フルギア・ノーギア)と競技種目(パワーリフティング・ベンチプレス)は同一であること。

但し、ノーギア大会でフルギア大会の標準記録を突破した場合は認める。

9 実績と異なる階級への出場について

選手は、標準記録以上の成績を収めた際の階級と異なる階級へは出場できない。

但し、体重より更に重い階級の標準記録を突破している場合のみ、その重い階級への出場は認められる。

(例)74kg 級で出場した際に、83kg 級の標準記録まで突破している選手は、66kg 級は出場できないが 83kg 級へは出場できる。

男子	階級／区分	一般	ジュニア マスターズ I	サブジュニア マスターズ II	マスターズ III
	53kg 級			107.5	97.5
59kg 級	135	120	107.5	87.5	
66kg 級	147.5	132.5	117.5	95	
74kg 級	160	145	127.5	105	
83kg 級	172.5	155	137.5	115	
93kg 級	185	165	147.5	122.5	
105kg 級	195	175	155	130	
120kg 級	200	180	160	135	
+120kg 級	205	185	165	140	

女子	階級／区分	一般	ジュニア	サブジュニア	
	43kg 級			50	45
47kg 級	60	55	47.5		
52kg 級	65	60	50		
57kg 級	70	65	55		
63kg 級	75	70	60		
72kg 級	82.5	75	65		
84kg 級	90	80	70		
+84kg 級	95	85	75		

注意 上記は、技委発第 14-6 号通達「平成 28 年度 JPA が主催する全国規模の競技会に於ける出場標準記録について」を一部抜粋したものです。詳細は JPA ホームページを参照してください。

服装 JPA ルールに基づく服装。(つりパン着用、スパッツは禁止)
表彰 1 個人戦は各階級 1～3 位に賞状とメダル、4～6 位に賞状

2 最優秀選手賞は文部科学大臣杯 1 人

優秀選手賞は男女各 1 人(フォーミラで選考)

3 クラブ対抗団体戦は、男女別 1～3 位に賞状と盾、4～6 位は賞状

4 都道府県別団体戦は、男女別 1～3 位に賞状とトロフィー、4～6 位は賞状

※団体戦は平成 28 年度 JPA 登録団体で 1 団体 3 人以上

(団体戦の得点配分)

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位以下
一般	12	9	8	7	6	5	4	3	2	1
サブジュニア	8	7	6	5	4	3	2	1	1	1
ジュニア	8	7	6	5	4	3	2	1	1	1
マスターズ	8	7	6	5	4	3	2	1	1	1

(一般・サブジュニア・ジュニア・マスターズの合計得点とし、1 団体上位 5 人までが得点対象)

参加費 1 個人戦はサブジュニアとジュニアは 8,000 円、一般とマスターズが 10,000 円、

※一般とのダブルエントリーは 16,000 円

2 団体戦は無料

申込方法 参加料を指定口座に振り込み、以下の書類を忘れずに同封し大会事務局へ郵送して下さい。各加盟団体はまとめて、個人は各々で申し込んでください。

1 参加申込書兼記録カード (必要事項を記入し、署名・捺印をしてください)

2 選手証のコピー

3 振込書控のコピー (通信欄に選手名を忘れずに記載してください)

4 アンチ・ドーピングの受講証明書

5 アンチ・ドーピングに関する誓約書&摂取医薬品・サプリメント申告書

6 団体登録書のコピー (クラブ対抗戦申込のみ)

7 ドーピング検査同意書 (対象：20 歳未満の選手...親権者の同意が必要 2015 より新設)

送付先

〒435-0015 浜松市東区子安町 318-18
静岡県パワーリフティング協会
事務局長 原 利夫 TEL/FAX 053-464-4443

振込先

静岡県労働金庫 浜松東支店
普通預金 口座番号 2369479
静岡県パワーリフティング協会

注意 振込時は振込依頼人又は通信欄に「参加費、氏名、階級」を必ず記入してください。

振込名は、大会に参加する方の名前をお願いします。

(例) サンカヒ、ハラトシオ、66 キロ

申込締切 平成 29 年 2 月 10 日(金)必着

国際大会選考

JPA 国際大会選手選考基準に基づく。

ドーピング検査

全選手の中から無作為に数人を選び実施します。

宿 泊 会場周辺には宿泊施設はありません。3月11日(土)12日(日)は「全国よさこい祭り」があるため、浜松市内のホテルは予約でほぼ一杯ですので、各自で手配してください。<体重計、器具は3/10(金)17:00以降に会場へ設置予定>

物品販売 ビデオ撮影 物品販売及び販売目的のビデオ撮影を希望する場合は、JPA 財務委員会へ届けてください。連絡先は下記のとおりです。

〒272-0137 千葉県市川市福栄 3-23-1-713
JPA 財務委員会 委員長 小森 正昭 TEL 047-395-5048
E-mail ; powerkomori@khc.biglobe.ne.jp

- そ の 他 1 TEL・FAX での申込や締切日を過ぎてからの申込は受付しません。
2 口座振込のコピー、アンチ・ドーピングに関する受講証明書及び選手証のコピーが、同封されていない場合も受付しません。
3 締切日を過ぎてから参加取りやめても、参加費は返却されません。
4 会場内では安全上の注意事項を厳守してください。
5 競技エリアには選手と、大会関係者以外の立入りを禁止します。

※本大会の申込にあたって取得した個人情報は、大会関連業務遂行に関して利用します。申込時点で本人の同意が得られたこととします。

※本大会に参加される選手、関係役員及びスタッフを含めた会場風景や競技中の写真を、JPA が作成する各種の PR 用のポスター、JPA が主催する大会案内ポスター、JPA のホームページ、JPA 時報への掲載等、JPA の事業活動のために利用することがあります、あらかじめご了承ください。

※大会スケジュールは、各階級ごとにセッション分けを行い、一面での開催を予定しています。
詳しいスケジュールは、エントリー締切後、JPA のホームページでエントリー表、競技スケジュールを発表します。



施設情報

住所	〒432-8058 浜松市南区新橋町1-2
電話番号	053-442-2461
ホームページ	新橋体育センター(別ウィンドウが開きます)
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・JR浜松駅からバスで15分 浜松駅バスターミナル4番のりば「法枝 小沢渡」行、「体育センター」下車 ■ 遠鉄バスホームページ(別ウィンドウが開きます)



第28回 全日本ベンチプレス選手権大会参加申込書兼記録表

・ 予め太枠内及び誓約書欄に記入し、捺印の上、申し込んでください。

No.	申込階級 kg級	氏 名 (ふりがな) ()	性 別 <input type="checkbox"/> 男子 <input type="checkbox"/> 女子	生年月日 和暦 年 月 日 西暦 年 月 日 カレンダーイヤー 歳	
参加区分○を付ける		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> マスターズI・II・III・IV		<input type="checkbox"/> ジュニア <input type="checkbox"/> サブジュニア	
検量	セッション	グループ	所属都道府県	所属クラブ・団体名	
kg					
本大会への意気込み、キャッチフレーズ等				日本記録挑戦の予定 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
ラックの高さ	セーフティバー高さ	足 台		センター補助	
上から 個目	上から 個目	<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要		<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要	
	第1試技	第2試技	第3試技	ベスト	フォーミュラ
ベンチプレス	kg	kg	kg	kg	
変 更	kg	第3試技変更1	kg	/	
※会場で検量時、第1試技の重量とラック高さを記入して提出すること。		第3試技変更2	kg	順 位	位
標準記録達成：平成 年 月 日			記録： kg	自己ベスト記録	
大会名：			選手権大会	kg	
参加費 <input type="checkbox"/> 8,000円 <input type="checkbox"/> 10,000円 <input type="checkbox"/> 16,000円					

国際大会参加希望 (該当の□にチェック)	アジア大会 <input type="checkbox"/> 参加希望、 <input type="checkbox"/> 不参加、 <input type="checkbox"/> 検討中	連絡方法 <input type="checkbox"/> 郵送、 <input type="checkbox"/> メール、 <input type="checkbox"/> FAX
-------------------------	---	---

※国際大会参加希望欄に「チェック」をつけなかった場合、参加希望がないものとします。

誓 約 書	
(公社) 日本パワーリフティング協会 御中 静岡県パワーリフティング協会 御中	
平成 年 月 日	
・本大会の参加に際して、開催期間中に発生した事故やトラブルに関しては、参加者本人が自らの責任において解決するものとし、大会主催者及び主管協会に一切のご迷惑をおかけ致しません。又、将来にわたって一切の請求をしないことを誓約します。	
・尚、本大会の参加者本人を含む会場風景や競技中の写真を、JPA が作成する各種のPR用ポスター、JPA が主催する大会案内用ポスター、JPA のホームページ、JPA 時報への掲載等、JPA の事業活動のために利用されることについて、了承します。	
・又、日本アンチ・ドーピング機構が定めるドーピング防止規程及び関係規則類を遵守し、JPA のアンチ・ドーピング活動に従います。	
<input type="checkbox"/> 同封の受講証明書のとおりアンチ・ドーピングに関する講習会受講済み。	
住 所 〒 _____	
E-mail: _____	
氏 名 _____	TEL: _____ FAX _____

第28回全日本ベンチプレス選手権大会
クラブ対抗団体戦参加申込書（2017/2/10 締切）兼集計票

静岡県パワーリフティング協会 御中

下記のとおり、クラブ対抗団体戦（3人以上）に参加申し込みします。

団 体 名		責任者	
責任者連絡先	住所〒	TEL	

男子(人)

階級 Kg	選手氏名	カテゴリー	一般		カテゴリー別	
			順位	点数	順位	点数
			合計得点			
			順位			

女子(人)

級 Kg	選手氏名	カテゴリー	一般		カテゴリー別	
			順位	点数	順位	点数
			合計得点			
			順位			

※ 1 団体上位5人を得点対象とする。 ※ 同一階級は2人までが得点の対象となる。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位以下
得点	12点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

※ 一般大会にダブルエントリーの場合とサブジュニア・ジュニア・マスターズ部門の団体得点表

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位以下
得点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

※ 選手数が多すぎて書ききれない場合は、この用紙をコピーして使用のこと。

『2016年ドーピング防止に関する注意』

公益社団法人 日本パワーリフティング協会
スポーツ医科学委員会 委員長 蜂 須 貢

1. サプリメントに注意

海外製サプリメントには禁止薬物が混入されている場合があります。日本のメーカーのサプリメントを使うことをお勧めします。

2. 医師処方薬にも注意（以下のものは使わないこと、あるいは別の薬剤を処方してもらうこと）

疾患治療薬<例示>	作用又は成分	備 考
抗ぜんそく薬	β 2-作動薬、エフェドリン類	吸入薬はOK
血糖低下薬	インスリン	その他糖尿病薬OK
心筋代謝調節薬	トリメタジジン	心筋酸素、乳酸等摂取率上昇させるため使用不可
利尿薬	排尿が体内のドーピング物質を低下させる	R Bとの合剤に注意（プレミネント、ミコンビ、コディオ、エカードなどは使用不可）
ステロイド性抗炎症薬	糖質コルチコイド	吸入薬、軟膏、点眼薬OK
乳がん治療薬	アロマターゼ阻害薬、 エストロゲン受容体調節薬	
骨粗鬆症治療薬		
排卵誘発剤		
毛生え薬	5 α リダクターゼ阻害薬（プロペシア）	リアップはOK
ナルコレプシー治療薬	モダフィニル（モディオダール）	興奮薬なので競技会時には使用不可 （一週間以上前に使用中止）
ADHD治療薬	メチルフェニデート（リタリン、コンサータ）	
漢方薬		成分が特定できないため使わないこと

3. 薬局で購入できる薬剤にも注意

疾患治療薬<例示>	薬剤又は成分	備 考
総合感冒薬、抗ぜんそく薬	エフェドリン、	麻黄タイレノール(解熱鎮痛薬)のみOK
胃腸薬	ストリキニーネ、ホミカエキス	左記の成分が入っていないならばOK
滋養強壯薬		ステロイドや興奮薬が入っていることがある
毛生え薬	ペレウス、ミクロゲンパスタ	ステロイドが入っている（リアップはOK）
漢方薬		成分が特定できないため使わないこと

4. 薬を使用する場合

薬を使用する場合は、「薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック 2015年版

http://www.nichiyaku.or.jp/action/wp-content/uploads/2015/07/guidebook_web2015_1.pdf]
を参照して下さい。記載されていない薬剤は使用しないこと。

医師より処方を受ける際は、自分がスポーツ選手であり、ドーピング違反物質を使えないことを告げて下さい。後で心配になった場合は、まず「薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック 2015年版」を参照し、更に心配な場合は、JPAスポーツ医科学委員会委員長蜂須貢（mhachisu@pharm.showa-u.ac.jp）まで連絡して下さい。医師処方薬剤、市販薬に関することに対応します。

尚、「薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック」は毎年国体前までに国体開催県の県薬剤師会より更新されます。冊子を購入せずとも内容はインターネットにて検索できます。

※2015年より、白同化薬、ペプチドホルモン（エリスロポエチン、成長ホルモンなど）、利尿薬及び隠ぺい薬、禁止方法を取った場合は、資格停止が4年に延長されました。

※過去の事例では、競技力向上を目的として使用した薬剤、サプリメントに、禁止薬物が混入されていることを知らなかった場合でも、処分期間の短縮はありませんでしたので、くれぐれもご注意ください。

アンチ・ドーピングに関する大切なお知らせ

平成28年2月

(公社)日本パワーリフティング協会
スポーツ医科学委員会 委員長 蜂 須 貢

平成27年度の全日本男子パワーリフティング選手権大会及びジャパングラシックマスターズパワーリフティング選手権大会において、2名の男子選手のドーピング陽性事例が発生し、両選手の競技会の成績抹消や4年間の資格停止等の厳しい処分が決定しております。

JPAは、発足以来、アンチ・ドーピングの啓発に勤めてきましたが、単一年度で2名のドーピング違反者は平成22年度以来です。現在、2020東京オリンピックに向けて、JOC、(公財)日本体育協会、JADA等の関係諸団体が、「PLAY TRUE」のスローガンの下で、アンチ・ドーピング活動を鋭意推進している中での事案発生であり、JPAは大変厳しい危機的な状況におかれています。

JPAとしては、組織としても襟を正して気を引き締めて、再発防止に真剣に取り組んで参る覚悟です。

選手一人一人においても、ドーピングは犯罪であるとの認識を持ち、確信的ドーピングの廃絶はもちろんのこと、不注意によるうっかりドーピング違反も絶無にする心構えが必要です。ドーピング違反により、選手本人及びJPAの名誉を大きく傷つけることは、あまりにも大きな代償です。

「市販薬、医療用医薬品にドーピング違反物質が含まれていることは稀ではありません」。昨年度の事例を踏まえて、再度、以下の3点を全選手及び関係者に徹底していただき、ドーピング違反を廃絶したいと思います。



1. 医師から処方された医薬品を使用する場合

JADAのホームページ内にある「Global DRO JAPAN」

<http://www.globaldro.com/jp-ja/search/>にて処方薬がドーピング違反とされないか確認してから使用して下さい。全ての医師、薬剤師がドーピングに関する知識を十分に有しているとは言えません。薬剤師に相談する場合はスポーツファーマシストの看板を掲げている薬局で相談してください。以下のマークのある薬局です。

2. 市販薬を購入し使用する場合

「2015薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック」

http://www.nichiyaku.or.jp/action/wp-content/uploads/2015/07/guidebook_web2015_1.pdf

に使用可能と書いてあるものしか使わないようにしてください。よく似た名前、同じ名前でも銘柄や用量が違えば使わないこと。

なお、大会の3～4日前からは基本的に風邪薬(総合感冒薬、鎮咳去痰薬)は使わないこと。使用可能な市販解熱鎮痛薬は「タイレノール(一般名:アセトアミノフェン)」だけと考えてください。医師から処方されるインフルエンザ治療薬(タミフル、リレンザ、イナビル、ラピアクタ)は使用可能です。

3. 特に気を付けたい市販薬、健康食品、サプリメントの知識を持つ

「2015薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック」のP23からP25を読んでおくこと。

1) 胃腸薬、2) 滋養強壮薬、3) 毛髪・体毛用薬、4) 鎮咳去痰薬、5) 漢方薬、6) 風邪薬、7) その他の薬品、8) 健康食品・サプリメントに関する諸注意が、簡潔にまとめられています。以上の3点をJPA登録選手は徹底してください。

なお、各県協会、各加盟ジムにおいても所属の選手への指導と啓発をお願い致します。

また、具体的な薬剤名に関して不安がある場合は、蜂須(mhachisu@pharm.showa-u.ac.jp)までメールをいただければ、鋭意回答致します。

アンチ・ドーピングに関する誓約書 及び摂取医薬品・サプリメント申告書

(公社)日本パワーリフティング協会 御中
静岡県パワーリフティング協会 御中

この度、2017年3月に静岡県浜松市で開催される第28回全日本ベンチプレス選手権大会に出場するに際して、私はアスリートとして、世界アンチ・ドーピング規程、日本アンチ・ドーピング規程及びJPAのドーピング防止規程を順守し、定められた規則を守りスポーツマンシップとフェアプレイの精神に基づいて競技することを誓います。

又、ドーピング検査の対象になった場合、これを拒否せず、検体採取に応じることを誓います。この誓約書を主管協会に提出しなかった場合、競技会に出場できない場合があることを了承します。又、このような事態になった場合でも、一切の不服を申し立てしません。

平成 年 月 日

3か月以内に摂取した医薬品、サプリメント(常用を含む)は次の通りです。

医薬品名やサプリの商品名称	メーカー名又は販売元	摂取時期又は期間

※

住所	〒	
氏名	(印)	
所属	□団体(名称:) □個人	
連絡先 電話番号	自宅	
	携帯	

- ★必ず必要事項を記入の上、朱肉により捺印してください。捺印がない場合は、本誓約書は無効とし、提出されなかったこととします。
シャチハタ及び電子印は認めません。
- ★今回、入手した個人情報は、アンチ・ドーピング対応と今大会の運営に関わる以外に使用しません。

..... 本大会時のアンチ・ドーピング講習会受講申込書

受講者には講習会受講終了後、受講証明書を速やかに渡しますので、受講希望者は以下の記入欄に記入し、申込を行ってください。

氏名	住所	電話番号	受講希望日

同意書

私、【親権者氏名】_____は、【20歳未満の競技者】_____（以下「甲」）の親権者として、甲を含む公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（以下、「JADA」）に加盟している競技団体に登録するすべての競技者に、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程（以下「日本アンチ・ドーピング規程等」といいます。）が適用されることを理解します。

更に、JADA ウェブサイト <http://www.playtruejapan.org/> の『U20 未成年同意書』にて、日本アンチ・ドーピング規程等を含むドーピング検査やその後の検体の分析、結果の管理その他の日本アンチ・ドーピング規程等において定められる一連の手続（以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。）等について説明しているすべての内容を熟読し、理解し、甲へ当該内容を指導した上で、甲がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、日本アンチ・ドーピング規程等が随時更新されることも理解します。

本同意は、甲が満 20 歳となるまで有効とし、本人が 20 歳になるまでの間に親権者が私以外にかわった場合には遅滞なく私から貴連盟（機構、協会）に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。

なお、ドーピング・コントロール手続においては、2015 年 1 月 1 日に効力発生予定の日本アンチ・ドーピング規程等で定義されている通り、18 歳未満の者を未成年 (Minor) として扱うものとし、18 歳、19 歳については、原則として、成人と同様の手続にてドーピング検査をはじめとするドーピング・コントロール手続が実施される旨も理解いたしました。

また、私は、私及び甲に関する個人情報並びに本同意書を、ドーピング・コントロール手続に使用する目的で、JADA、その他のアンチ・ドーピング機関及びその関係団体に提供することに同意します。

平成 年 月 日

【親権者】

住所：_____

自署：_____ 印

上記内容について確認致しました。

【競技者】（甲）

住所：_____

自署：_____ 印

生年月日： 西暦 年 月 日

当書面に記載された個人情報は、ドーピング・コントロール手続目的以外では使用いたしません。

Ver. 20141224

健康対策について

(公社)日本パワーリフティング協会
スポーツ医科学委員会

参加申込みに際しては、下記の健康チェックリストにより、各自で事前に健康チェックをしてください。当てはまる項目があれば、かかりつけ医に相談し、自己の責任において必要な対応を行ってください。

大会に参加する場合、健康管理には万全を期して、自己責任で参加申込みをしていただきますようお願いいたします。

第28回 全日本ベンチプレス選手権大会

参加申込み時 事前健康チェック

A 下記の項目（1～4）のうち、1つでも当てはまる項目があれば、大会参加の可否について、かかりつけ医によく相談して下さい。かかりつけ医のもと、健康診断や心臓検診を受けてください。

- 1 心臓病（心筋梗塞、狭心症、心筋症、弁膜症、不整脈など）の診断を受けている又は治療中である。
- 2 突然、気を失ったこと（失神発作）がある。
- 3 血縁者に、いわゆる“心臓マヒ”で突然亡くなった方がいる（突然死）。
- 4 最近1年以上、健康診断を受けていない。

B 下記の項目（5～8）は、心筋梗塞や狭心症になりやすい危険因子です。当てはまる項目があれば、かかりつけ医に相談し、大会参加前までに状態を安定させてください。

- 5 血圧が高い（高血圧）。
- 6 血糖値が高い（糖尿病）。
- 7 コレステロールや中性脂肪が高い（高脂血症）。
- 8 たばこを吸っている（喫煙）。

※かかりつけ医とは、皆さんの健康や体調を管理してくださっている身近なドクターです。

※かかりつけ医をきちんと決めて、各種の検査や大会参加などについて相談しましょう。

以上

安全に関する注意事項

(公社) 日本パワーリフティング協会

パワーリフティング競技は極限の重量を扱うため、大怪我をする等の不測の事態が発生する危険があります。選手、役員、スタッフ等の大会関係者全員は、このことを十分に理解した上で安全確保に努めるとともに、競技会場及びウォーミングアップ場においては、下記に例示する注意事項を遵守して大会に臨むようお願いします。

《選手の注意事項》

- ① カラー未装着が原因で落下したプレートによる怪我
⇒ウォームアップの場合も、必ずカラーを取付けて実施すること。
- ② スーツ類の破れによる怪我
⇒スーツ類の劣化や縫い目等について、自己チェックを徹底すること。
- ③ スクワット及びベンチプレスのバーベル落下による怪我
⇒選手は慎重にスタートポジションを取ること、シャフトをしっかり握ること。
特に、スクワット時のバーベル落下は、選手ばかりか補助員も巻き込んだ大きな怪我につながるおそれがあるので、選手は試技途中で立ち上がれない場合でも、絶対に後ろへ投げ出さないこと。必ず肩に担いだままで、補助員の手助けを借りて立ち上がること。
- ④ デッドリフトのフィニッシュ後半での怪我
⇒ダウンの合図後に足先へプレートを落下させないよう、スタンスに注意すること。
- ⑤ 当日、体調不良による怪我
⇒安全を優先して、棄権する勇気も必要です。

《補助員の注意事項》

- ① クワット及びベンチプレスの挙上失敗に伴う怪我
⇒外したプレート等は、つまずいたりしないように、足元付近には絶対に置かないこと。又、常にバーベルの落下を想定して、選手の動きを見ながらしっかりと補助の構えを取ること。
特に、ベンチプレスで万一の場合の補助動作では、プレート内側直近部分のシャフトを絶対に持たないこと。必ず、シャフトの中央部分やプレート外側部分又はプレート自体を持つこと。
- ② ベンチプレスのバーベル受け渡しの不手際による怪我
⇒センター補助は、選手にバーベルを確実に受け渡しができるように、手を離す際には慎重に行うこと。
- ③ デッドリフトの後方転倒に伴う怪我
⇒センター補助は、選手と一緒に倒れることを避けるために、腰を落として補助の構えを取り、選手の動きをよく見ること。

《その他の注意事項》

- ① 会場設営時や撤収時
⇒プレート、ラック等の重量物運搬中に、手指、足、腰等に怪我をするおそれがあります。十分に注意して作業を行うこと。大会終了後は、疲れているので、慌てずに慎重に行うこと。
- ② 見学、応援時
⇒ウォーミングアップ場では、器具周辺から離れて見学し、足元に注意すること。
- ③ 会場内全体
⇒大会会場に掲示されている施設利用上の注意事項、指示事項、禁止事項等に従うこと

★大会期間中は傷害保険に加入しています。万一、会場内で怪我をした場合は、速やかに大会事務局又は大会実行委員長に申し出てください。大会終了後又は通院治療後でも構いません。

★怪我とは別に、気分が悪くなったり、体調を崩したりした場合は、休日診療先を案内しますので、遠慮なく大会事務局に申し出てください。

平成 28 年 12 月 吉日

審判有資格者 各位

公益社団法人 日本パワーリフティング協会
技術委員長 阿南 喜裕

第 28 回 全日本ベンチプレス選手権大会陪審員・審判員のご協力のお願について

拝啓 初冬の候 皆様に於かれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は、パワーリフティング競技へのご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、第 28 回全日本ベンチプレス選手権大会が、JPA 主催で平成 29 年 3 月 11 日(土)12 日(日)に静岡県協会の主管にて開催されます。

つきましては、陪審員・審判員の募集をしますので、お忙しいこととは存じますが、特に東海ブロック所属協会の皆様には、積極的なご協力をお願いいたします。

なお、ご協力いただける方はお手数ですが、下記に必要事項をご記入の上、切り取らずに平成 29 年 2 月 10 日(金)までに、郵送・FAX・メールにて「阿南喜裕」宛に送ってください。

また、メールで申込む場合は、JPA ホームページのダウンロードにある「陪審員・審判員申込書」を利用されると容易に作成できます。

ご協力いただける方には、お弁当・謝金(¥3,000)が支給されます。準備の都合上必ずご連絡ください。

送付先は、大会事務局ではありませんのでご注意ください。

敬具

記

第 28 回全日本ベンチプレス選手権大会 陪審員・審判員申込書

平成 年 月 日

〒703-8241 岡山市中区高島新屋敷 206-15

JPA 技術委員長 阿南 喜裕 様

TEL090-4140-8270、FAX086-899-6970

E-mail: anany1975@yahoo.co.jp

_____ パワーリフティング協会

下記のとおり、協力します。

※メールアドレスの記入を忘れないようお願いいたします。

氏名	級	3/11(土)	3/12(日)	連絡先住所・電話番号・メールアドレス
	<input type="checkbox"/> 国内 級 <input type="checkbox"/> 国際 級	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	
	<input type="checkbox"/> 国内 級 <input type="checkbox"/> 国際 級	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	
	<input type="checkbox"/> 国内 級 <input type="checkbox"/> 国際 級	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	

★セコンドに付かれる場合は、該当階級から外しますので、下記に記入してください。

男子 kg 級 kg 級 kg 級

女子 kg 級 kg 級 kg 級

平成 28 年 12 月吉日

関係各位

静岡県パワーリフティング協会
会 長 松浦 順大
理事長 福島 政幸
(公印省略)

第 28 回全日本ベンチプレス選手権大会ご協賛について(お願い)

拝啓 初冬の候 皆様に於かれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、パワーリフティング競技へのご理解・ご協力とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成 29 年 3 月 11 日(土)・12 日(日)浜松市「新橋体育センター」に於いて、「第 28 回全日本ベンチプレス選手権大会」を開催する運びとなりました。

今回、全国各地から選り抜かれた選手を迎えるにあたり、精一杯の準備・運営を行う所存ではありますが、何分にも微力な財政基盤のため、十分な大会運営資金の調達ができず苦心しております。

つきましては、大会プログラムへのご協賛広告を通じてより一層のご支援を賜りたく、下記のとおり募集をいたしますので、何卒、ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。 敬具

★プログラムご協賛広告掲載サイズと料金は、下記の通りです。

プログラム A4 版	サイズ(縦×横)	料 金	備 考
1 ページ	265mm×180mm	¥30,000	
1/2 ページ	130mm×180mm	¥20,000	
1/4 ページ	62mm×180mm	¥10,000	
1/8 ページ	62mm×90mm	¥5,000	
個人協賛	個人名記載	¥3,000	

なお、原稿(版下)又はデータを下記宛、ご送付と同時に掲載料もお振込み願います。

<記入例>キョウサン ハママツジム

原稿送付先

〒435-0015 浜松市東区子安町 318-18
静岡県パワーリフティング協会
事務局長 原 利夫 TEL/FAX 053-464-4443
E-mail ; haratoshi@mui.biglobe.ne.jp

振 込 先

静岡県労働金庫 浜松東支店
普通預金 口座番号 2369479
静岡県パワーリフティング協会

申込締切日 平成 29 年 2 月 10 日(金) 締切り厳守でお願いいたします。